

2005年4月21日
MR/J05/05

メディア用原稿
非公式記録



UNITED NATIONS
UNIVERSITY

国際連合大学 広報部
〒150-8925
東京渋谷区神宮前5 53 70

Tel.: 03-3499-2811
Fax: 03-3499-2828
E-mail: media@unu.edu
Website: http://www.unu.edu/

国連大学、新たな女性の健康改善プロジェクト開始

2005年4月2日、ハンス・ファン・ヒンケル国連大学学長、ラメシュ・タクール国連大学上級副学長、シビル・ストルツ カール・ストルツ社 CEO、およびドイツ技術企業社会（GTZ）を後援するウシ・アード経済協力開発事務次官は、ドイツ・ツツリンゲンのカール・ストルツ社本部において、新プロジェクト「グローバル・コンパクトの一環として：発展途上国の女性の健康改善のための官民パートナーシップ」の開始を発表しました。

このプロジェクトは、国連大学、カール・ストルツ社およびGTZの協同により、2005年4月にまずインドにおいて開始され、後にアジアの他の国々、アフリカなどの他の地域へも拡大されます。このプロジェクトは国連グローバル・コンパクト・イニシアティブの枠組みを基本としています。2000年7月に開始されたこのイニシアティブは、民間企業の参加を促す幅広い枠組みを提供し、現在では世界の約2000の企業および国際労働団体やNGOが関係しています。

カール・ストルツはグローバル・コンパクト・イニシアティブの土台となっているグローバルな連帯のビジョンに触発され、また創立60周年（偶然国連の年齢と同じ）を記念する事業として、健康の分野（特に女性の健康分野）でのグローバルとローカル両レベルでの対話、学習、そしてパートナーシップ・プロジェクトを通してグローバル・コンパクトに貢献します。プロジェクトの最終的な目的は国連グローバル・コンパクトやミレニアム開発目標にあるように、全ての人々が健康でいられる平等な機会の達成です。

カール・ストルツ社はインドにおいて、6つの内視鏡研究センターへ必要な婦人科の機材を設置し、婦人科医など医療スタッフへの研修やテレビ会議を通しての専門家によるカウンセリングを提供しています。

GTZは、世界各地で活動する持続可能な開発のための国際協力組織で、インド現地でのプロジェクトのモニターや進行状況の記録を担当します。GTZはプロジェクトの実施状況、方法や使用機材についても報告します。

国連大学はプロジェクトを国際的な見地から評価しプロジェクトの影響や他の国への転用の可能性を検討します。独自の世界に広がる科学者のネットワークを駆使し、今後クアラルンプールに設立される予定の世界保健国際研究所（仮名）の専門性を活かしながら、国連大学は科学者チームを設立し研修プログラムの効果度、転用性や持続性について評価します。評価結果は国連大学の目的である能力開発や政策研究に重用されます。

国連大学は研究・研修組織で実施機関ではないため、すでに中小の公的・民間企業とのパートナーシップ活動を進めているグローバル・コンパクト事務局と協力します。国連大学はさらにGTZと緊密な協力関係のもと、学習を重ねながら最良の実施ガイドラインの開発に努めてまいります。

このプロジェクトの最初の2つのワークショップは2005年10月にインドで開催されます。

MEDIA ADVISORY



国際連合大学は、人間の安全保障や開発といったグローバルな課題に関する知識の普及と人材の育成を目的として、本部（東京）を拠点に世界各地に研究のネットワークを持つ国連総会傘下の独立機関です。1975年に開設され、今年30周年を迎えました。